

【例題 1】

78 歳男性。既往に脳梗塞、高血圧症、糖尿病があり、抗血栓薬、降圧薬、糖尿病治療薬を内服している。診療を行うにあたっての正しい記載はどれか。1 つ選べ。

- A. 既往症が多いため、抜歯は禁忌である。
- B. 低血糖をきたすリスクがあるため、空腹時の抜歯処置は避ける。
- C. 抜歯時のストレスによる血圧上昇に備え、降圧薬を倍量内服したうえで抜歯を行う。
- D. 抜歯中に患者が意識障害をきたした場合は、高血糖症状を疑い第一にインスリンの投与を直ちに行うべきである。
- E. 抜歯前には必ず抗血栓薬を 1 週間前から休薬する。

正解 : B

【例題 2】

30 歳代女性。食事の度に右側の顎下部が腫脹し激しい痛みを伴うとの主訴で来院された。症状は一過性であり、時間の経過とともに緩解するとのこと。既往症はなく、診察時には特に腫脹、疼痛を認めなかった。最も疑われる疾患はどれか。1 つ選べ。

- A. 顎下腺癌
- B. 下顎埋伏智歯
- C. 唾石症
- D. 舌痛症
- E. 三叉神経痛

正解 : C